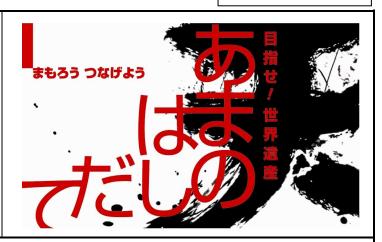
天橋立を世界遺産に!

美しいふるさとを子ども達に残そう

天橋立を世界遺産にする会



平成 20 年度総会を開催しました(平成20年4月8日)

知遊館(与謝野町)において、「天橋立を世界遺産にする会」の 平成20年度総会を開催しました。

①平成 19 年度事業報告と決算

・主な事業

天橋立まなび舎塾の開催 天橋立シンポジウムの開催 懸垂幕・横断幕の作成と掲出 世界遺産登録推進DVDの作成



総事業費 1,400 千円

②平成 20 年度事業計画と予算

・主な事業

シンポジウム、勉強会や住民説明会などを開催するほか、ロゴマークの作成と普及啓発を進めるなど気運の盛り上がりを図る。

総事業費 4,801千円

③勉強会「天橋立を世界遺産に!」

総会では、世界遺産暫定リストとなるか否かの結論の出される予定の夏までに各事業を集中、スピードアップさせることが確認されました。

また、世界遺産登録への気運の盛り上げについては、子どもたちへの意識啓発が大切であるとの意見などがありました。

勉強会では、平成 19 年度に作成した世界遺産登録推進DVDを上映したのち、天橋立の価値や世界遺産登録の意義等についてスライド (パワーポイント) を用いて説明を行う勉強会を開催しました。

クリーンはしだて1人1坪大作戦に参加しました(平成20年4月13日)

平成 20 年4月 13 日、毎年取組んでいる「クリーンはしだて 1 人1坪大作戦(主催・「クリーンはしだて1人1坪大作戦実行委員会 (事務局:天橋立を守る会)」)が行われました。

今回で33回を迎えるこの取組みは、天橋立を美しく守り育てるため例年行われており、今年は、多くの企業、団体、住民から約1,600人が参加して、松葉を中心に約3トンのごみを回収しました。

本会(天橋立を世界遺産にする会)も、実行委員会の構成団体として参画し、天橋立の環境美化に努めました。

皆様のご協力により、天橋立が 美しく保全されています。ありが とうございます。

*12月14日(日)に迎春天橋立一斉清掃を開催します。皆様のご参加をお願いいたします。



シンポジウムを開催しました(平成 20年3月15日、4月22日)

3月には『天橋立世界遺産シンポジウムー日本の文化景観の原点「天橋立」ー』を、また、4月には『世界文化遺産登録市民シンポジウム』を開催し、文化的な価値を紐解くとともに、地元の関わり、保全活動などについて学びました。

〇天橋立世界遺産シンポジウムー日本の文化景観の原点「天橋立」-

◆平成20年3月15日(土) 宮津会館

●講演

「描かれた天橋立一名所絵から風景画へ」並木誠士氏

(京都工芸繊維大学教授)

「日本庭園の原点と天橋立」仲隆裕氏 (京都造形芸術大学教授) 「天橋立と宗教遺産群」 菱田哲郎氏 (京都府立大学准教授)

●パネルディスカッション

コーディネーター 宗田好史氏 (京都府立大学准教授)

パネリスト 並木誠士氏 仲隆裕氏 菱田哲郎氏

高橋照美氏 (立命館大学非常勤講師)

吹田直子氏 (京都府立丹後郷土資料館学芸員)

●会場展示

天橋立名松リバース作品展

天橋立一日本文化景観の原点PR映像の上映

天橋立の取り組みに関するパネル展示

※ 絵画、庭園、信仰など、様々な観点から天橋立の価値を語っていただきました。そして「天橋立のおもしろさ、多様性にもっと自信を持って欲しい」とのメッセージをいただきました。

〇世界文化遺産登録市民シンポジウム

-keep the green, leave the treasure-

- ◆平成20年4月22日(火) みやづ歴史の館文化ホール
 - ●第1部 リレートーク「声のコラム 一天橋立と私一」

加畑輝行氏((社)宮津青年会議所理事長)

赤松富子氏(宮津美しさ探検隊)

和田義清氏(伊根町商工会青年部長)

大垣忠博氏(与謝野町商工会青年部長)

●第2部 体験報告

「屋久杉の森の使い人 柴鐵生が語るあの10年」 柴鐵生氏

●第3部 講演「作家・藤本義一が語る天橋立」 藤本義-氏

※ 第1部のリレートークでは、各市町の地域住民の立場から天橋立への思いを、第2部の体験報告では、先に世界遺産となった屋久島での体験を語っていただきました。第3部の講演では、広い見地から「文化」を語るという、様々な角度からの意見表明を行っていただき、来場いただいた方に「自らと天橋立(世界遺産)」について考えるきっかけを与える内容となりました。

6月21日(土)には天橋立へ!!

6月21日には、天橋立が世界遺産の候補となるかどうかが決まる今夏に向け、 世界遺産登録推進運動を行います。

午前中は、天橋立を 2008 人で手をつないで結ぶ『HAND in HAND 天橋立』を、 午後からは、天橋立について楽しく学びながら、一緒に考えていくという『天橋立 車座シンポジウム』を行います。

((社) 宮津青年会議所、天橋立公園継承準備委員会との共催)

OHAND in HAND 天橋立 ~2008 人でつなぐ天橋立~

残そう!未来の子どもたちへの贈り物

●日時:6月21日(土)9:30~11:00(受付開始:8:30)

●会場:天橋立 (受付 文珠側、府中側各 1 ヶ所)

- ・天橋立を人の手で結び、未来への掛け橋を作ります。
- ・シンボルとして、知事や近隣首長の手による松の植樹&メッセージの発信を行います。
- ・HAND in HAND の様子や、みんなの天橋立に関する写真を集めてポスターを作製します。

(デジタルカメラやカメラ機能付き携帯電話をお持ちの方はご持参ください)

・お帰りの際には、周辺のごみを拾っていただき、環境美化にご協力ください。

〇天橋立車座シンポジウム 「世界の遺産を楽しむ 育てる そして学ぶ」

~人の手がつなぐ天橋立という宝物~ (第6回天橋立まなび舎塾)

●日時:6月21日(土)14:00~16:00(受付開始:13:30)

●会場:与謝野町生涯学習センター 知遊館あじさいホール

松と日本文化、天橋立とその周辺の文化的資産そして世界の文化遺産を学び、多角的に論じることで、天橋立のこれからについて車座で一緒に楽しく考えます。

・コーディネーター 白幡洋三郎氏(国際日本文化研究センター教授)

・パネリスト 池谷浩氏((財)砂防・地すべり技術センター理事長)

伊藤太氏(京都府立山城郷土資料館主任)

真板昭夫氏(京都嵯峨芸術大学観光デザイン学科教授)

世界遺産登録推進運動 HAND IN HAND 天橋立 ~2008人でつなぐ天橋立 主催 天橋立を世界遺産にする会 (社)宮津青年会議所 天橋立公園継承準備委員会

HAND in HAND の事前申込にご協力ください。

目指せ 2,008 人!! ((社) 宮津青年会議所のホームページからお申込みください。)

http://www.jcmiyazu.jp/





世界遺産講演会を開催します!

丹後地区広域市町村圏事 務組合との共催で『世界遺 産講演会』を開催します。

先に世界遺産となった石 見銀山で、世界遺産登録に 関わってきた田中純氏や、 元関西テレビアナウンサー の梅田淳氏のご講演をいた だきます。



●日時:7月11日(金)午後6時30分~

●会場:与謝野町生涯学習センター 知遊館あじさいホール

●内容:

・世界遺産事例発表

『世界遺産石見銀山登録までの経過と協働によるまちづくり』 田中純一氏(島根県太田市生涯学習課長 前石見銀山課長)

・世界遺産応援講演

『走れ!ガリバーくん ~世界遺産への旅~』 梅田淳氏(元関西テレビアナウンサー 現在フリー)

ロゴマークが完成しました。

天橋立を世界遺産にする会の活動のシンボルとなるロゴマークが 完成しました。

ロゴマークは天橋立の「天」の字を背景にデザイン化したもので、 大きさ等に応じて数種類用意しています。このロゴマークを様々なと ころで活用し、世界遺産登録運動の認知度向上を目指します。

※この会報誌の表面右上にもロゴマークを入れています。

●ロゴマークをこんなふうに活用します!

各イベントのポスターなどに、ロゴマークを挿入するなど、多くの 人の目に触れる様々な場面で活用します。

すでに、ロゴマークの 入った車用のステッカー や名刺用シールを作成し、 会員の皆様や地域の企業・ 団体の方々にご活用いた だいています。

